

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL BETA-PINENE

加工された日付: 16.09.2022

製品コード: 290300WW

ページ 1 の 9

1 化学品及び会社情報

製品識別名

NATURAL BETA-PINENE

物質名称: NATURAL BETA-PINENE

CAS番号: 127-91-3

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

以下の製造: エアケア製品 – 香水、フレグランス – 医薬品 – 化粧品、パーソナルケア用品 – 香料 – その他

安全データシート作成者の詳細

会社名称:	Axxence Aromatic GmbH	
街路名:	Tackenweide 28	
住所:	D-46446 Emmerich am Rhein	
電話番号:	+ 49 2822 68561 0	F A X 番号: + 49 2822 68561 39
電子メール:	info@axxence.com	
担当者:	Safety Team	電話番号: + 49 2822 68561 0
電子メール:	safety-documentation@axxence.com	
インターネット:	www.axxence.de	
担当部門:	Safety Management	

警察署・消防署への非常通話番号: +49 2822 68561 99

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

引火性液体: 引火性液体 3
皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激性2
呼吸器感作性又は皮膚感作性: 皮膚感作性 1
誤えん有害性: 誤えん有害性1
水生環境有害性: 水生環境有害性 短期1
水生環境有害性: 水生環境有害性 長期1

ラベル要素

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

注意喚起語: 危険

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H226	引火性液体及び蒸気。
H304	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
H315	皮膚刺激。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H410	長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

危険の予防

P210	熱・高温のもの・火花・裸火及び他の着火源から遠けること。禁煙。
P233	容器を密閉しておくこと。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL BETA-PINENE

加工された日付: 16.09.2022

製品コード: 290300WW

ページ 2 の 9

P240	容器を接地しアースをとること。
P241	防爆型の電気機器 / 換気装置 / 照明機器 機器を使用すること。
P242	火花を発生させない工具を使用すること。
P243	静電気放電に対する措置を講ずること。
P261	粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。
P264	取扱い後は手よく洗うこと。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。
P280	保護手袋 / 防護衣 / 保護眼鏡 / 保護面 / 防音保護具 / を着用すること。
P301+P316	飲み込んだ場合：直ちに医師の診断を受けること。
P331	無理に吐かせないこと。
P302+P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
P303+P361+P353	皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。
P333+P317	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断を受けること。
P362+P364	汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
P391	漏出物を回収すること。
P403+P235	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P405	施錠して保管すること。
P501	内容物 / 容器を有機廃棄物に廃棄すること。

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

化学物質

合計化学式:	C10 H16
分子量:	136,24 g/モル

関連成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10))	
127-91-3	NATURAL BETA-PINENE	100 %
	Flam. Liq. 3, Skin Irrit. 2, Skin Sens. 1, Asp. Tox. 1, Aquatic Acute 1, Aquatic Chronic 1; H226 H315 H317 H304 H400 H410	

4 応急措置

必要な応急手当の記述皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。医師の処置を必要とする。

目に付着した後に

眼に触れたときは、瞼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

葛下後

嘔吐したら、吸入しないよう注意すること。飲み込んだ場合は口を多量の水ですすぎ（被災者の意識がある場合のみ）、直ちに医師の手当てを受けること。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL BETA-PINENE

加工された日付: 16.09.2022

製品コード: 290300WW

ページ 3 の 9

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

二酸化炭素 (CO₂)、泡、消火用散剤。

使ってはならない消火剤

水。

物質または混合物特有の危険有害性

発火性の。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

全般的な注意事項

すべての発火源を除去すること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。爆発する危険性あり。

封じ込めおよび浄化方法と機材

浄化にあたって

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

その他参考となる事項

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置

安全取扱い注意事項

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

火災および爆発防護に関するアドバイス

発火源から遠ざけておくこと - 禁煙。静電気対策を講じること。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

一般的な産業衛生に関する注意事項

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL BETA-PINENE

加工された日付: 16.09.2022

製品コード: 290300WW

ページ 4 の 9

休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

配合禁忌等、安全な保管条件**倉庫と容器の需要**

容器は、密閉した状態を保つこと。鍵をかけて保管すること。資格者のみが立ち入ることのできる場所に貯蔵すること。高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。容器は、涼しく換気のよい場所で保管すること。熱・高温のもの・火花・裸火及び他の着火源から遠けること。禁煙。

共同貯蔵に関する注意事項

(以下のもの)と一緒に貯蔵してはならない: 酸化剤。自然発火性又は自己発熱性物質。

8 ばく露防止及び保護措置**管理パラメーター****曝露防止****適切な工学的制御**

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

保護・衛生対策**眼/顔面用の保護具**

保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。適切な手袋の種類: NBR (ニトリルゴム) + 天然繊維 (例えば、木綿)

皮膚の保護

防護衣料の使用。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

9 物理的及び化学的性質**基礎物理および化学特性の情報**

物質の状態:	液体の
色:	無色
融点/融解範囲:	- 61 °C
沸点また初留沸点及び沸騰範囲:	166 °C
引火性:	非該当
	非該当
引火点:	39 °C
発火点:	255 °C
分解温度:	確定されていない

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL BETA-PINENE

加工された日付: 16.09.2022

製品コード: 290300WW

ページ 5 の 9

pH値:	確定されていない
動粘度: (で 40 °C)	1,9 mm/s
水溶性: (で 20 °C)	0,007 g/l
溶媒に対する溶解性 確定されていない	
n-オクタノール/水分配係数:	4,4
蒸気圧: (で 20 °C)	5,19 hPa
蒸気圧: (で 50 °C)	16,2 hPa
密度 (で 20 °C):	0,87 g/cm
相対蒸気密度: (で 20 °C)	4,1

その他の情報

物理化学的危険性クラスに関する情報

爆発特性

その製品は、(で) ない: 爆発の危険がある。

酸化特性

その製品は、(で) ない: 助燃性。

その他の安全性特性

蒸発速度:	確定されていない
溶剤の成分:	0%
固形分濃度:	0%
絶対粘度: (で 20 °C)	2,2 mPas

10 安定性及び反応性

反応性

発火性の。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

熱源から遠ざけておくこと (例えば、高温の表面、火花、開放火災)。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

毒性情報

急性毒性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL BETA-PINENE

加工された日付: 16.09.2022

製品コード: 290300WW

ページ 6 の 9

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
127-91-3	NATURAL BETA-PINENE				
	経口の	LD50(50%致死量) >5000 mg/kg	ネズミ	REACH Dossier	
	皮膚の	LD50(50%致死量) >5000 mg/kg	イエウサギ	REACH Dossier	

刺激性及び腐食性

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

感作性影響

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。(NATURAL BETA-PINENE)

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

吸引性呼吸器有害性

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

その他の危険有害性に関する情報

内分泌かく乱特性

情報は何もない。

詳しい情報

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。火災時の特有な危険有害性!

12 環境影響情報

毒性

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

CAS番号	化学名				
	水生有毒	投与量	[h] [d]	種	源泉、出典
127-91-3	NATURAL BETA-PINENE				
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 0,502 mg/l	96 h	Pimephales promelas (ファットヘッド・ミノー)	REACH Dossier
	藻類毒性	ErC50 0,826 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	REACH Dossier
	ミジンコ毒性	EC50 1,2 mg/l	48 h	大ミジンコ	REACH Dossier
	急性バクテリア毒性	EC50 326 mg/l ()		活性汚泥	REACH Dossier

残留性と分解性

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL BETA-PINENE

加工された日付: 16.09.2022

製品コード: 290300WW

ページ 7 の 9

その製品は、検査されなかった。

CAS番号	化学名			
	方法	価値	d	源泉、出典
	評価			
127-91-3	NATURAL BETA-PINENE			
	OECD 301D	76%	28	REACH Dossier
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			
	OECD 301D	65%	14	REACH Dossier
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			
	OECD 301D	33%	7	REACH Dossier
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

n-オクタノール / 水分分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
127-91-3	NATURAL BETA-PINENE	4,4

BCF

CAS番号	化学名	BCF	種	源泉、出典
127-91-3	NATURAL BETA-PINENE	838		REACH Dossier

土壤中の移動度

その製品は、検査されなかった。

内分泌かく乱特性

この物質は、非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有していない。

その他の有害な影響

情報は何もない。

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

指令2008/98/EC (廃棄物枠組み指令) による有害廃棄物 汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号またはID番号:	UN 2319
正式の国連輸送名:	TERPENE HYDROCARBONS, N.O.S.
輸送における危険有害性クラス:	3
包装等級 (PG):	III
危険物ラベル:	3

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL BETA-PINENE

加工された日付: 16.09.2022

製品コード: 290300WW

ページ 8 の 9



特別な設備: -
量制限: 5 L
微量: E1
EmS: F-E, S-D
隔離すべき物質群 (国際海上危険物規則IMDGの分類): heavy metals and their salts (including their organometallic compounds)

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号またはID番号: UN 2319
正式の国連輸送名: TERPENE HYDROCARBONS, N.O.S.
輸送における危険有害性クラス: 3
包装等級 (PG): III
危険物ラベル: 3



量制限-乗客: 10 L
Passenger LQ: Y344
微量: E1
IATA梱包方指示-乗客: 355
IATA最大数量-乗客: 60 L
IATA梱包指示 (貨物機): 366
IATA最大数量 (貨物機): 220 L

環境危険有害性

環境に有害である: はい



危険物質: beta-PINENE

使用者のための特別な予防措置

警告: 引火性液体。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

国内規定情報

従業制限: 若年層への従業制限に注意する。
皮膚吸収/感作: アレルギー性過敏反応を起こします。

16 その他の情報

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL BETA-PINENE

加工された日付: 16.09.2022

製品コード: 290300WW

ページ 9 の 9

略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service
LC50: Lethal concentration, 50%
LD50: Lethal dose, 50%
CLP: Classification, labelling and Packaging
REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals
GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals
UN: United Nations
DNEL: Derived No Effect Level
DMEL: Derived Minimal Effect Level
PNEC: Predicted No Effect Concentration
ATE: Acute toxicity estimate
LL50: Lethal loading, 50%
EL50: Effect loading, 50%
EC50: Effective Concentration 50%
ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate
NOEC: No Observed Effect Concentration
BCF: Bio-concentration factor
PBT: persistent, bioaccumulative, toxic
vPvB: very persistent, very bioaccumulative
RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail
ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)
EmS: Emergency Schedules
MFAG: Medical First Aid Guide
ICAO: International Civil Aviation Organization
MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships
IBC: Intermediate Bulk Container
VOC: Volatile Organic Compounds
SVHC: Substance of Very High Concern
略語および頭字語については、<http://abbrev.esdscom.eu> の表を参照
略語と頭字語に対しては、ECHAの情報要件及び化学品安全性評価ガイダンスの第20章(用語と略語の表)を参照すること。